杭　　打　　込　　記　　録

杭番号　No.；　　　　　　　　　　　杭打機　　　　　　　　　 ラム落下高　 ｍ

外径又は高さ・幅　 cm　　　 名称　 　 打撃エネルギー ｔ・ｍ

長　　　　　　さ　 ｍ　　　 型式　　　 t 打撃回数(毎分) 回/分

打込年月日　平成　　年　　月　　日 　 全重量　　　 t 爆発による押圧力

記録者氏名　　　 　　　 ラム重量　　 クッション材

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 貫入深さ（ｍ） | 50cm(10cm)ごとの打撃回数（回） | 累計打撃回数（回） | 50cm(10cm)ごとの平均貫入量（cm/blow） | リバウンド量（cm/blow） | ラム落下高（ｍ） | 摘　　　　　要 |
|  |  |  |  |  |  | 地盤高　　　　　ｍ自重による貫入量　　　　　ｍ(杭打機の載荷による貫入量)　　　　　　　　　　　　　ｍ |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

　注）１．貫入深さは、工事用基準面からの深さとする。

　　　２．現地地盤高、自重による貫入量は、摘要欄に記載する。

　　　３．打撃回数及び平均貫入量は、全長については50cmごとに、また打止まり付近は10cmごとに記録する。

　　　４．リバウンド量及びラム落下高は、打止まり付近について記録する。

　　　５．打込み後の杭の傾斜、打込み時の異常等は、摘要欄に記載する。

　　　６．振動式打込機または、油圧式杭打機を使用する場合の様式は、監督員の承諾を得るものとする。